



あ め く っ こ だ よ り

天久っ子便り

第 35 号

令和 3 年 12 月 24 日 (金)

発行者：校長 宮里 寿子

初の試み 学級ごとの音楽発表会

「ひびかせよう 心を一つに 感動をあたえるハーモニー」のテーマのもと、21 日 (火) に低学年、23 日 (木) に高学年と、初の試みで「学級ごとの音楽発表会」を開催しました。

お母さん、お父さん達が近く、緊張ぎみの天久っ子でしたが、どの学年・学級も、手話ソングや合唱、合奏に一生懸命、取り組んでいました。各学年の発表の様子をご紹介します。

1 年生



「校歌」を力強く歌った後、「にじ」の手話ソングを披露。「小犬のマーチ」の合奏では、鍵盤ハーモニカ、カスタネット、タンバリンで演奏。
最後は、4 組の公文慎弥先生が作詞作曲した、「明日はもっと」の大合唱！ステキでした。

2 年生



合奏「山のポルカ」「アイアイ」では、鍵盤ハーモニカだけでなく、木琴、鉄琴、小太鼓等楽器にも挑戦し、指揮も天久っ子が行っていました。
BTS の「ダイナマイト」をノリノリでダンス。髪をかき上げるポーズ！かっこよかったです。

3 年生



感染予防でリコーダーの音出しがなかなかできなかったのですが、「ゆかいな木琴」「あの雲のように」「パフ」をグループごとに演奏。とても上手で、短期間でレベルアップが凄かったです。
「ありがとうの花」の歌声も、バッチリでした。

4 年生



自分で選んだ楽器で演奏した「茶色の小びん」のソロパートでは、一人一人が自信を持って演奏している姿がステキでした。最後の「10 才のありがとう」の歌は、感謝の気持ちを込めて歌っているのが伝わり、感動！感動！感動でした。

5 年生



手話ソング「ありがとうの花」や合奏 (2 曲) に挑戦した 5 年生。メキシコの曲「リボンのおどり (ラバンバ)」、アフリカの曲「キリマンジャロ」と、音楽を通して世界を旅しました。担当した楽器を一生懸命、演奏する姿、素晴らしい！

6 年生



さすがの 6 年生！おなじみの「ピリープ」を手話ソングとして挑戦。指先まで意識しての表現でした。圧巻だったのは、「コンドルは飛んでゆく」「ラバーズコンチェルト」の合奏 2 曲！「ブラボー！」と叫びそうになりました。(*^~^*)

保護者の皆さんには、年末の大変お忙しい中の平日、それも 2 日に分けての音楽発表会となりましたが、ご参加いただき、ありがとうございました。また、学校評価で「仕事が休めず厳しい」「日程変更は早めに知らせてほしい。」等のご意見、次年度、改善していきます。